交通安全情報

先日、圏央道においてグループ内の社用車(足バス)が、追突被害を受けました。車内にはドライバーを含めて8名の陸送乗務員が同乗しており、軽度の人身被害はありましたが大事には至りませんでした。丁度4年前に、足バスが衝突を避けるため、急ブレーキで停止した際、後部座席に同乗していた陸送乗務員が車内前方に飛ばされ、大怪我をするという悲しい事故の経験を活かし、今回は、全員がシートベルトを装着していたことが、不幸中の幸いであった事故事例でした。

後部座席シートベルト非着用の危険性

● 車内で全身を強打する

事故の衝撃で前席や天井、ドア等にたたきつけられる衝撃は、時速 60kmで走行している車が壁等に衝突した場合、高さ14mのビルか ら落下するのと同程度の衝撃を受けます。

● 車外に放り出される

激しい衝突の場合、後席から車外に放り出されることがあります。 車外に放り出されると、硬いアスファルトに全身をぶつけたり、後続 車にひかれることで最悪、命を落としてしまいます。

● 前席の人が被害を受ける

衝突の勢いで、後席の人が前方に投げ出されると、前席の人は、 シートとエアバックで挟まれ、大怪我をすることがあります。前席の 人を守る意味でも、後席の人も必ずシートベルトを装着しましょう。

全席シートベルトの着用を!

千代田運輸(株)安全管理部



緑橋(日野台)の手抜き工事が発覚!

先日、日野台と日野新町を結ぶ、中央道にかかる「緑橋」の 建設工事において手抜き工事があったことが判明しました。

これについては、報道でも伝えられているとおり、工事のやり 直しは早急に実施されますが、安全性については問題がないと のことで、通常通りの通行が出来ます。

また、この工事は、橋脚には手を加えないため、工事期間中であっても、通常の交通にほとんど支障はないとのことですが、 工事車両等が駐車していることも考えられるので、通行の際は 十分にご注意ください。【下図参照】

